

あなたの願いを 日本共産党へ

公民館の建て替え（複合施設）や中学校給食の無償化など住民の声を実現してきた今の町政をさらに前へすすめるのか、それとも値上げ・サービス切り捨て・住民不在の8年前の町政への後戻りを許すのか、このことが今、問われています。

さらに暮らしやすい町にするために、みなさんの声を議会に届け続けてきた日本共産党は、今の町政を前に進め、みなさんの願い実現にがんばります。

水道料金の負担軽減 中学校給食の無償継続 町営バス充実

- わかもの応援給付金
- 高齢者支援給付金
- 国保税の引き下げ
- 介護職員の養成支援、処遇改善補助
- すべての第2子以降の保育料を半額に
- 教育費の負担軽減
- 子どもの医療費の負担をゼロに
19歳以上（大学生など）にも拡大
- 学童保育所の大規模過密解消
- 住宅リフォーム助成制度創設
- 複合施設運営にみんなの声を
生かす仕組みづくり
- ジェンダー平等の推進体制の強化

物価高対策の充実
暴走政治ストップ、くらしと平和を守る

住民の願いを数多く実現

今の町政を

まちづくり

前へ

8年前、住民の声を聞こうとせず強引に公立保育所をなくそうとした自民党町長を、選挙で変えて今の町長となりました。

今の町長は、保育所を守り、中学校給食や18歳までの医療費無料化、少人数学級での手厚い教育など、住民の声を聞き実施してきました。水道の基本料金は、のべ2年間分無料にし、町営バス、補聴器への補助など、高齢者にもやさしい施策がすすみました。

違い
ハッキリ

自民党などが反対したために

これまで自民党などは、第二保育所改修や、二山小改修、さらに、複合施設基本計画にも反対して、実施を遅らせてきました。また、町の予算での中学校給食無償化に反対し続けたため実施が遅れました。自民中心の8年前の住民不在の町政に後戻りすれば、値上げ、サービス切り捨てなどの可能性もあります。

日本共産党

今の町政は水道基本料金を2年間分免除
府営水道の年間5千万円の負担減分を生かす

住民負担の軽減

水道

元議長・自民党

料金26%値上げ

(審議会答申)の容認

今の町長とともに「町の予算で恒久的に」と4年前から提案

無償化継続

さらに
教育費の
負担軽減へ

中学校
給食

「国がやるべきこと」と、現町長提案を3年も阻止。国の交付金は今年限り

来年度から **有償に後戻り**か

公共交通は「まちづくり」との視点から

増便・ルート改善

町営
バス

「採算により撤退も視野に」

この秋から建設がはじまる

運営にみんなの声を 生かすしくみを

複合
施設

ワークショップなど住民の意見で作られた計画を一部の声と否定。図書スペースが広いなどと

基本計画に反対

自民党に推される元議長

いまだに「国との太いパイプ」論？

自民党など元議長を推す方は、「国との太いパイプ」を強調しています。しかし、「予算をカットしてやった」と豪語した築農林水産大臣は発言を撤回しました。

実際に今の町政は、国の補助金や交付金を活用し、公民館建て替えや学校体育館のエアコン設置、のべ2年間にもわたる水道基本料金の免除などを行ってきました。日本共産党の推薦した真鍋町長の時代にも、国の補助により町負担ゼロで大山崎中学校の建て替えを実現しました。

むしろ過去の自民党町政が、国の言いなりにインタージャンクションを受け入れ、府の言いなりに府営水道を受け入れてきたことこそが、町の財政運営を厳しくしたのではなかったでしょうか。